

令和7年12月18日14時00分

近 畿 地 方 整 備 局  
大 阪 国 道 事 務 所

## 「EV 路上カーシェアリング」社会実験を令和9年3月末まで延長します ～鉄道とEVカーシェアの組合せでカーボンニュートラルを推進～

近畿地方整備局は、道路分野におけるカーボンニュートラルの取り組みである道路空間を活用したEV車両によるカーシェアリング社会実験の終了予定時期を令和9年3月末まで延長します。

### 【社会実験の概要】

#### ■実験期間:

(当 初): 令和6年10月1日(火)10時～令和7年12月末(予定)

(延長後): 令和6年10月1日(火)10時～令和9年3月末(予定)

#### ■実験箇所: 大阪府大阪市北区梅田<sup>うめだ</sup>・東天満<sup>ひがしてんま</sup>・福島区福島<sup>ふくしま</sup>

国道1, 2号の道路上 5箇所 (別添図参照)

#### ■運営車両: 電気自動車 日産サクラ

#### ■実験参加者: タイムズモビリティ株式会社

#### ■運営方式: ラウンドトリップ方式<sup>※1</sup>

※1 車を借りた場所と返す場所が同じ方式。

本実験では、実験参加者にて運用中の「タイムズカー」<sup>※2</sup>を活用して実施する。

※2 利用にあたっては、タイムズカーの会員登録が必要になります。

<https://share.timescar.jp/>

<取扱い> \_\_\_\_\_

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所

副 所 長 <sup>は せ が わ</sup> 長谷川 <sup>まさお</sup> 方夫(内線205)

地域調整課長 <sup>もりもと</sup> 森本 <sup>よしふみ</sup> 芳文(内線461)

TEL : 06-6932-1421(代表) FAX : 06-6932-1430

# 道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 概要

別添

## 目的

道路分野におけるカーボンニュートラルの取組みとして、JR大阪駅など鉄道駅周辺の国道1、2号の路上にEVカーシェアリングステーションを設置し、鉄道とEVカーシェアリングの組み合わせによるCO2排出の削減や、交通利便性向上、災害時の有効活用等の検証を行います。

## 実験概要

### ○実験期間:

(当初)令和6年10月1日10時～令和7年12月末

(延長後)令和6年10月1日10時～**令和9年3月末(1年3ヶ月延伸)**

○実験箇所: 大阪府大阪市北区梅田・東天満・福島区福島

国道1、2号の道路上5箇所

○運営車両: 日産サクラ(EV車)

○運営方式: ラウンドトリップ方式※1

○運営時間: 0:00～24:00(24時間)

○実験主体: 道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験協議会

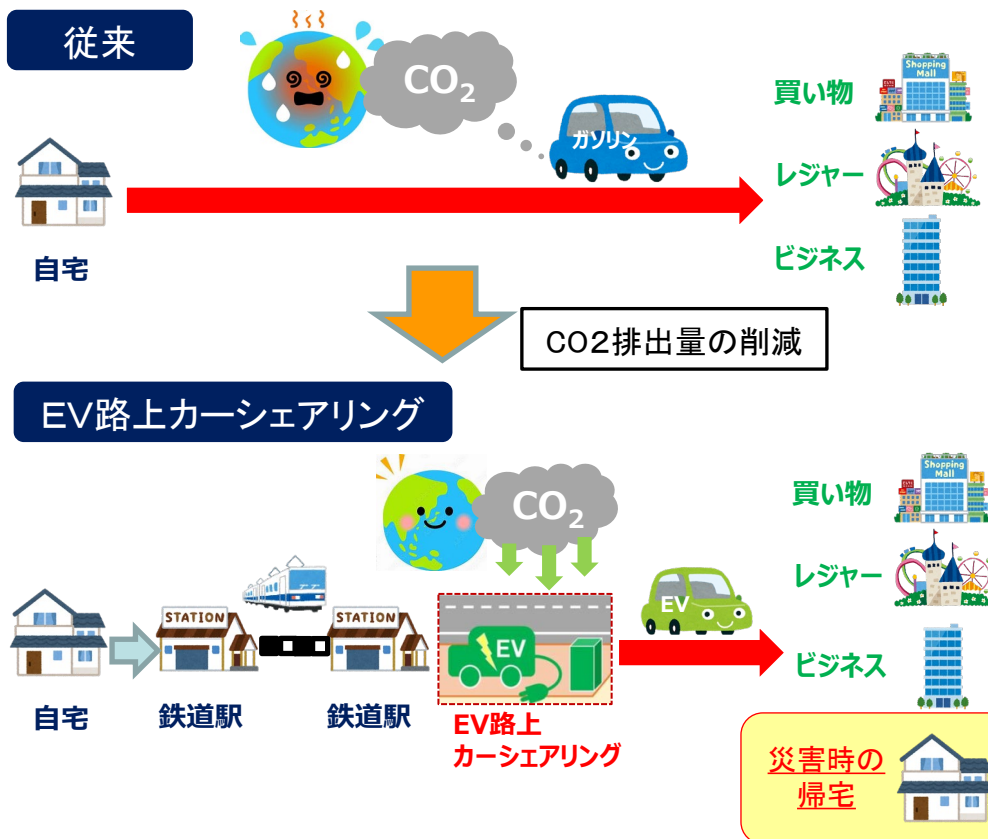
国交省、大阪府警察本部、大阪市、実験参加者、  
梅田2丁目振興町会、西阪神桜橋商店会、  
福島連合町会、東天満1・2丁目振興町会

○実験参加者: タイムズモビリティ株式会社

○カーシェアリング利用方法: タイムズモビリティ株式会社が運用する「タイムズカー」にて予約し、利用。

※1車を借りた場所と返す場所が同じ方式

## ルール(鉄道)×EV路上カーシェア



<延長理由> **災害時の活用(鉄道運休時(大規模)のタクシー利用の代替手段)の検証サンプル不足のため**

※現在の効果検証計画では、災害発生後に利用者にインタビューを行う計画

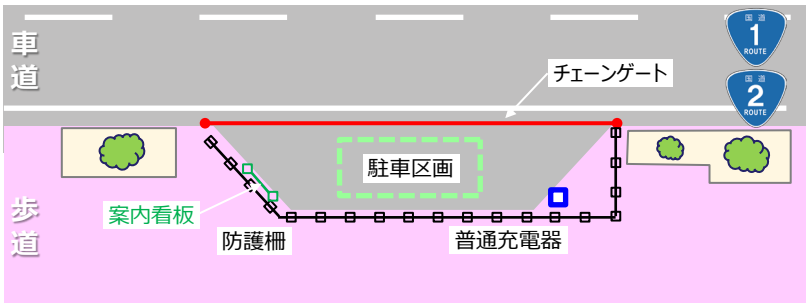


# 道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 実験箇所

位置図

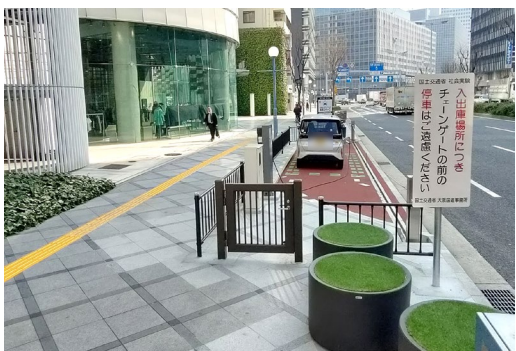


配置イメージ



現況写真(R7.3.26時点)

箇所①



箇所③



箇所⑤



箇所②



箇所④



社会実験案内看板





# 道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 利用方法

## 利用手順

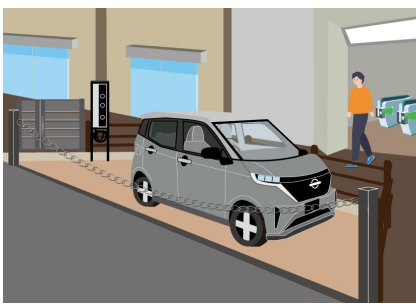
①利用予約



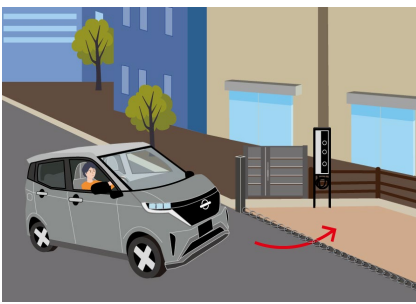
④目的地到着



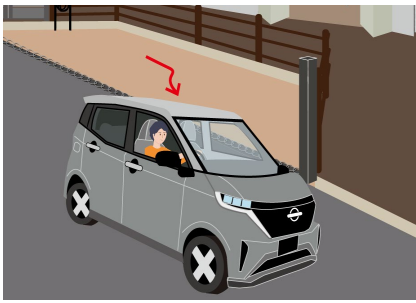
②駅近くのカーステーションで乗換



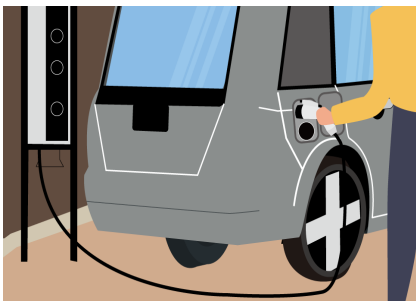
⑤②のカーステーションに帰着



③EVカーシェアを利用して移動



⑥充電・返却



## EV路上カーシェアリングを活用した移動イメージ

